

## 平成 30 年度 学校経営方針

1 経営理念 「人づくり・夢づくり」(=新しい自分づくり→明日は今から変えられる)

2 経営方針 「規律・学力・自己有用感」

3 校訓 「智仁勇」

4 教育目標 「智仁勇 未来を拓く生徒の育成」

### 5 目指す生徒像

「智」求めてやまぬ生徒 「仁」思いやりのある生徒 「勇」自ら行動できる生徒

### 6 学校の現状

○規律→安中プライドの意識化「丁寧な挨拶、無言清掃(掃除=創自)、思いやり・仁の心」

△学力向上→授業づくり、学習習慣、読書

○自己有用感→主体性を育む学校行事や生徒会活動、リーダー会活動等の充実

### 7 重点目標

#### (1) 規律

- ・思いやり「仁」の心づくり(人の喜びを自分のことのように喜べる心づくり)
- ・集団づくり→主体性を育む生徒会/学級会活動の充実
- ・安中プライド(丁寧な挨拶、掃除=創自、思いやり=仁の心)の浸透
- ・整理整頓、時と場に応じた「所作」の習得、挨拶「語先後礼」

#### (2) 学力

- ・授業づくり→研究の推進

小松市教育委員会指定

「平成 30・31 年度 学力向上パートナーシップ推進事業(確かな学力の育成)」

→連携校:小松市立国府中学校

→研究主題「主体的・協同的に学び、高め合う生徒の育成～中中連携による授業づくり～」

- ・学習習慣の確立→三点固定(起床時間・学習開始時間・就寝時間)、週 14 時間以上の学習
- ・英語検定への挑戦、読書活動の推進

#### (3) 自己有用感

- ・授業/行事等→生徒の良さの発見→認め・褒める→自信・意欲・感謝

- ・生徒の主体性等を育む活動の推進→小中高、企業、地域との連携

(小学校)読み聞かせ、学習サポート、合同挨拶運動、部活動体験、中学校体験入学

(中学校)永平寺中(掃除・1,2年リーダー会交流4年目)

(高校)小松、小松明峰、小松商業、小松工業、小松大谷

→3年土曜塾(年10回)、2年高校訪問、ビブリオバトル

(企業)1年企業訪問(コマツ等)、2年職場体験、3年職業人によるマナー講座

(地域)安宅校下青少年健全育成協議会との連携事業 土曜塾、教育講演会、立志式等

#### (4) 新しい自分づくり

- ・部活動休(水曜日・日曜日)→時間の活用→新たな発見・気づき、「持ち味」の伸長。